

# 北海道新幹線新函館駅開業に関するアンケート調査

北海道新幹線開業はこだて活性化協議会

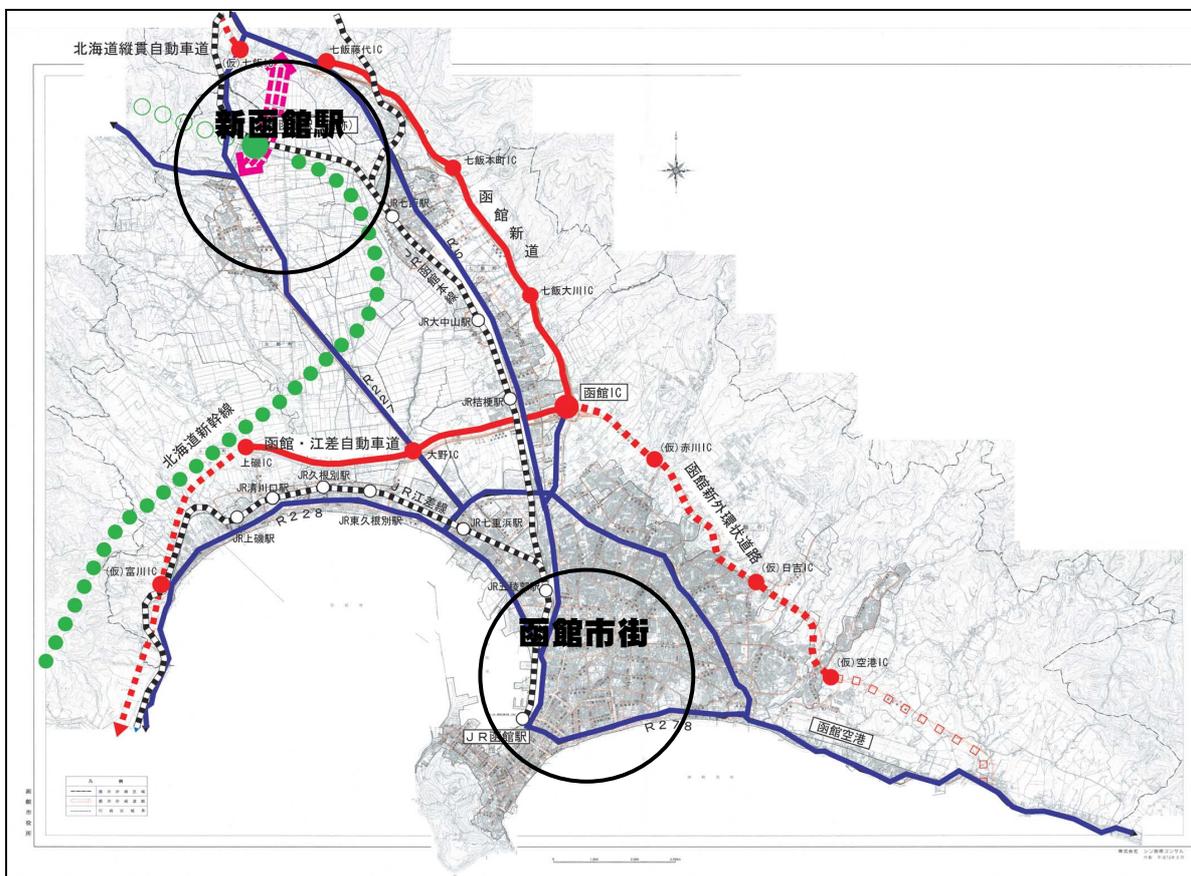
北海道新幹線新青森～新函館(仮称、以下新函館と表記)間は、2015(平成27)年度末までの開業を目指し、トンネル工事などが順調に進められています。新幹線開業は移動時間を大幅に短縮し、経済や文化の交流を活発化させることから、新幹線開業が当地域の振興・発展に結実できるよう、各種のまちづくり施策を積極展開していくことが重要です。

また、新函館駅は現在の函館駅から約18km離れた現在の渡島大野駅に設置されることから、函館市内からのアクセス方法を確立させることや、JRから経営分離される予定の並行在来線を含めた2次交通のあり方についても、早期に対策を行う必要があります。

当協議会は函館商工会議所、函館市、(社)函館国際観光コンベンション協会を中心に、地域の様々な業界団体等によって構成され、開業効果を最大限に活かした地域づくりを行うため、アクションプラン(行動計画)の策定協議を行っています。このたびは計画検討にあたり調査を行い、具体的な推進策に反映させて参りたく、新幹線に関して函館地域でのアンケート調査を実施することとしました。つきましては、次ページからの設問につき該当する選択肢に 印をご記入のうえ、同封の封筒にて期日内の提出にご協力賜りますようお願い申し上げます。

**【アンケート回答期限】平成20年5月23日(金)(消印有効)**

【回答先】北海道新幹線開業はこだて活性化協議会 事務局(担当:黒川、永澤)  
〒040-0063 北海道函館市若松町15-7-61 函館商工会議所地域振興課内  
TEL:0138-23-1181 FAX:0138-27-2111



# 北海道新幹線新函館駅開業に関するアンケート調査

枠内の選択肢に 印、または自由記載欄への記入をお願いします。

回答者年齢・性別について

1.男性	2.女性					
1.10代	2.20代	3.30代	4.40代	5.50代	6.60代	7.70以上

回答者住所について

回答する上で基準とした場所は	1.自宅	2.職場		
その所在地は	1.函館市	2.北斗市	3.七飯町	4.その他
その町丁名は	_____町・_____丁目	(番地までは不要)		

## ご回答者の新幹線の利用意向について

【問1】国内の新幹線の乗車経験についてお答え下さい。

- |              |             |               |
|--------------|-------------|---------------|
| 1.この一年以内に乘った | 2.一年以上前に乘った | 3.一度も乘ったことがない |
|--------------|-------------|---------------|

【問2】現在、関東地方への出張や旅行頻度は、平均するとどの程度ですか。

- |                             |          |           |           |
|-----------------------------|----------|-----------|-----------|
| 1.週に一回以上                    | 2.月に一回以上 | 3.一年に一回以上 | 4.十年に一回以上 |
| 5.十年に一回未満、または行ったことがない 問4へ進む |          |           |           |

【問3】現在、出張や旅行で関東地方まで移動する際に、もっとも多く利用している交通機関はどれですか。

- |      |       |                   |       |
|------|-------|-------------------|-------|
| 1.鉄道 | 2.航空機 | 3.バスなど自動車(フェリー経由) | 4.その他 |
|------|-------|-------------------|-------|

【問4】新幹線の新函館開業後、関東地方へ移動する際に、新幹線を利用しますか。

- |                                   |
|-----------------------------------|
| 1.利用しない(よほどの事でもない限り普段は航空機などを利用する) |
|-----------------------------------|

その理由(複数回答可)

- a. 航空機のほうが乗っている時間が短いから
- b. 羽田空港から目的地域までが便利だから
- c. 新函館駅まで遠く不便だから
- d. 航空機や空港のサービスが快適だから
- e. 航空機のほうがチケット予約・購入や搭乗手続きが簡単だから
- f. 航空機の運賃が安いから、またはマイルを貯めているから
- g. 航空機の眺めのほうが楽しめるから
- h. 業務上の理由
- i. その他(自由記載) [ \_\_\_\_\_ ]



## 新幹線の駅と利用する交通機関

【問7】北海道新幹線（以下、新幹線）新函館駅は、現在の函館本線渡島大野駅（北斗市大野地区）の場所に造られますが（表紙の地図参照）同駅までの距離感について、どのようなイメージをお持ちですか。

- 1.近いイメージ    2.遠いイメージ    3.どちらともいえない

【問8】新幹線開業後に新幹線を利用する場合、新函館駅までの交通機関として、自分が最も多く利用すると見込まれるものはどれですか。一つだけお選び下さい。

- 1.在来線鉄道    2.路線バス（下記条件による）    3.タクシー  
4.自家用車A（国道5号函館新道経由）    5.自家用車B（国道227号大野新道経由）  
6.その他の方法 [ ]

路線バスは、回答者の所在地徒歩10分以内にあるバス停から、新函館駅へ直行できる路線がある場合と仮定し回答して下さい

## 在来線鉄道によるアクセスについて

【問9】現在の在来線鉄道における函館駅～渡島大野（新函館）駅間の運賃・所要時間・運行頻度は下記の通りですが、そのことについてどんな印象を持ちますか。

- |        |            |     |      |       |             |
|--------|------------|-----|------|-------|-------------|
| J R北海道 | 運賃350円     | ・・・ | 1.安い | 2.高い  | 3.どちらともいえない |
| 所要時間   | 24～28分     | ・・・ | 1.速い | 2.遅い  | 3.どちらともいえない |
| 運行頻度   | 上り13本・下り8本 | ・・・ | 1.充分 | 2.不充分 | 3.どちらともいえない |

新幹線と在来線を乗り継いで利用する場合の運賃は通算されます

【問10】新函館駅までの在来線鉄道アクセスについて、これが実現されれば利用したい、または、これは実現すべきである、と思われる事を、一つだけお選び下さい。

- 1.在来線と新幹線が素早く負担なく乗り継げる「同一ホーム対面乗換」の実現  
2.スピードアップによる所要時間の短縮や、運行回数の高頻度化  
3.途中駅の新設 具体案があれば記載願います [ ]  
4.自宅から在来線駅まで向かう路線バスや、在来線駅の自家用車駐車場の整備  
5.特に求めるものはない  
6.その他（自由記載） [ ]

階段を上り下りせず、ホームを向かい側に歩くだけで乗り換えできる仕組み

【問11】在来線鉄道で新幹線駅へ向かう場合に、利用する駅を一つだけお選び下さい。

- 1.函館駅    2.五稜郭駅    3.桔梗駅    4.大中山駅    5.七飯駅    6.江差線内各駅  
7.その他 [ ]

## 路線バスによるアクセスについて

【問12】現在の路線バスにおける函館駅前・松風町～渡島大野（新函館）駅前間の運賃・所要時間・運行頻度は下記の通りですが、そのことについてどんな印象を持ちますか。

函館バス	運賃640円	・・・・・・	1.安い	2.高い	3.どちらともいえない
所要時間	46分～54分	・・・・・・	1.速い	2.遅い	3.どちらともいえない
運行頻度	16往復(1時間に1～2本)		1.充分	2.不充分	3.どちらともいえない

【問13】新函館駅までの路線バスアクセスについて、これが実現されれば利用したい、または、これは実現すべきである、と思われる事を、一つだけお選び下さい。

- |                                      |
|--------------------------------------|
| 1. 値頃感のある運賃                          |
| 2. 快速バスの運行による所要時間の短縮や、運行回数の高頻度化      |
| 3. リムジンバスなどグレードの高い車両による快適な移動         |
| 4. 路線の新設など、自宅（会社）最寄りからすぐに乗車できる路線網の構築 |
| 5. 特に求めるものはない                        |
| 6. その他（自由記載） [ ]                     |

## タクシーによるアクセスについて

【問14】現在のタクシーにおける函館駅前地区～渡島大野駅前間の運賃・所要時間は下記の通りですが、そのことについてどんな印象を持ちますか。

小型車料金	約4,800円	・・・・・・	1.安い	2.高い	3.どちらともいえない
所要時間	約30分	・・・・・・	1.速い	2.遅い	3.どちらともいえない

【問15】新函館駅までのタクシーアクセスについて、これが実現されれば利用したい、または、これは実現すべきである、と思われる事を、一つだけお選び下さい。

- |                                       |
|---------------------------------------|
| 1. 乗合タクシーの運行による運賃負担の軽減                |
| 2. 乗合タクシーの路線設定で、自宅や会社の最寄りからすぐに乗車できる環境 |
| 3. 特に求めるものはない                         |
| 4. その他（自由記載） [ ]                      |

## 並行在来線について

【問16】並行在来線である江差線の五稜郭～木古内間は現在JRが運行していますが、新幹線新函館開業に伴って、五稜郭～木古内間はJRの運行ではなくなる（経営分離）ことを知っていますか。また、経営分離されることでご自身は何らかの影響を受けますか。

(a) 経営分離について	・・・・	1.知っている	2.知らない	
(b) 影響を受けるか	・・・・	1.影響がある	2.影響はない	3.わからない



【問20】新幹線新函館開業が地域社会にもたらすプラスの効果としてもっとも期待していることを、一つだけお選び下さい。(回答後は問22へ進む)

- |                |              |           |
|----------------|--------------|-----------|
| 1. 交流人口や観光客の増加 | 2. 経済波及効果の拡大 | 3. 情報の迅速化 |
| 4. その他(自由記載)   | [ ]          |           |

【問21】新幹線新函館開業が地域社会にもたらすマイナスの影響としてもっとも懸念していることを、一つだけお選び下さい。

- |                    |               |
|--------------------|---------------|
| 1. ストロー現象による経済規模縮小 | 2. 並行在来線の維持問題 |
| 3. 企業間格差の拡大        | 4. 街の個性の均一化   |
| 5. その他(自由記載)       | [ ]           |

ストロー現象 = 大都市圏など競争力の高い地域と高速大量輸送機関で結ばれることにより、支店や営業所等が地域から撤退したり、消費や人口が地域外へ流出したりする現象。

### 函館駅周辺地区の効果・影響について

【問22】新幹線新函館開業は、函館駅周辺地域にとって、どう作用するとお考えですか。

- |              |        |
|--------------|--------|
| 1. プラスに作用する  | 問23へ進む |
| 2. マイナスに作用する | 問24へ進む |
| 3. 変わらない     | 問25へ進む |

【問23】新幹線新函館開業が、函館駅周辺地域にもたらすプラスの効果としてもっとも期待していることを、一つだけお選び下さい。(回答後は問25へ進む)

- |                    |              |          |
|--------------------|--------------|----------|
| 1. 買物客・観光客など賑わいの増加 | 2. 経済波及効果の拡大 | 3. 店舗の増加 |
| 4. その他(自由記載)       | [ ]          |          |

【問24】新幹線新函館開業が、函館駅周辺地域にもたらすマイナスの影響としてもっとも懸念していることを、一つだけお選び下さい。

- |                    |                    |
|--------------------|--------------------|
| 1. 買物客・観光客など賑わいの減少 | 2. 中心市街地としての存在感の低下 |
| 3. 店舗の減少           |                    |
| 4. その他(自由記載)       | [ ]                |

### 地域間の連携について

【問25】新函館駅は北斗市に所在することから、新函館駅舎の建設費については国・道・北斗市が負担することとなっており、いまのところ函館市が費用負担する予定はありません。しかしながら、多くの利用者が住む函館市側から、新函館駅の駅舎機能などに関する要望を行う必要が生じた場合、その実現には困難も予想されます。

- (例)「新幹線利用客の利便を想定すると、新函館駅に観光案内所や物産センターなどの整備が必要であるとされているが、その費用負担はどうなるのか」
- (例)「新幹線と在来線の接続を円滑にするためには駅構内の鉄道施設整備が必要だが、そのための整備費用の負担はどうなるのか」

こうした整備費用を伴う要望が生じた場合、函館市は新函館駅舎や駅周辺整備になんらかの財政協力を行ってもよいと思いますか。一つだけお選び下さい。

1. 函館市は財政協力を行っても良いと思う
2. 函館市が財政協力する必要はないと思う
3. よくわからない

事業所の経営者、または支店等出先機関の代表者の方は次の設問へお進み下さい。  
その他の方は終了です。ご協力まことにありがとうございました。

===== アンケート第二部 =====

以下は事業所の経営者（または支店等出先機関の代表者）の方への質問となります。市民、従業員、非営利・公共団体従事者の方は回答不要です。

【問101】事業所の形態について

1. 法人（函館市・北斗市・七飯町のいずれか函館圏域に本店を置く）
2. 法人（函館圏域以外に本店があり、函館圏域に支社・営業所等を置く）
3. 個人      4. その他（任意団体含む）

【問102】従業員数（パート含む全社員のうち、函館圏域に勤務する従業員）について

1. 従業員 0 ～ 5 人      2. 従業員 6 ～ 20 人      3. 従業員 21 人以上

【問103】主たる業種について（複数に亘る場合は売上規模が最も大きい業種）

1. 農林漁業    2. 建設業    3. 製造業・電気ガス熱供給業    4. 情報通信業    5. 運輸業
6. 卸売・小売業    7. 金融・保険業    8. 不動産業    9. 飲食店・宿泊業
10. 医療福祉・教育・学習支援業    11. 他に分類されないサービス業

【問104】新幹線新函館開業に備えることを目的とした経営強化策（取引先や営業品目の拡大、業種拡大や転換、社員教育、組織再編等）を実施していますか。

1. 既に実施している    具体的に \_\_\_\_\_
2. 現在検討中である    3. これから検討したい    4. 実施する必要はない

【問105】新幹線新函館開業が貴社の売上に与える影響について、どう予測していますか。

1. 大幅に増える    2. 少しは増える    3. 変化しない    4. 少しは減る    5. 大幅に減る
- [ その理由(自由記載) ]

設問は以上です。ご協力まことにありがとうございました。